第3回 勝山大野市書道展入賞者決る

団体入賞は 小・中学とも野向校

勝山公民館主催の第三回勝山大野両市総合書道展は農林産物品評会と同様に勝山中学校で開かれました。出品総数は大体昨年と同数で千百五十点、これを市内小中高校の書道主任教諭と松村、金巻、横山審査委員が厳選の結果八七二点の入選を決定、入選者にはそれぞれ賞状および賞品が授与されました。

入選者の内訳は特別推せん一三三点、秀作二三九点ほか一般入選となっています。なお団体入賞校は小、中学とも野向校が獲得しました。特選以上の入選者は次のとおりです。(当市のみ)

特別推せん

小学の部

勝山市長賞
成器西小六年 丸山忠男
市教育委員会賞
北郷小三年 さくらいなみ子
勝山公民館長賞
成器南小一年松浦よう子
勝山公民館賞
成器南小 西田あき子
成器南小 河
〔野向〕
宮崎明子、堀美千代(六年)神下まつえ(四年)
かわばたかんいち(一年)
〔北郷〕
松村美智子、松村三愛、大谷上子(四年)田中とみ子(三年)よしだとしえ、すすきえつ子(二年)とうぜんきよのぶ(一年)
〔成器西〕
泉治子(六年)竹内ふじお野辺佐和子(四年)長田弘子、吉田きく子、河北公孝、多田しゆうじ(三年)
〔成器南〕
島山敬二(六年)高田紀子、高村悦子、小林務、乾澄江、田村同博、長谷川健二(五年)
〔鹿谷〕山内一夫(四年)
〔平泉寺〕
原恵子(五年)大六あき子(三年)とちきみのる(二年)
〔荒土〕
久保初枝(三年)
〔三宅〕
なかむらはるよ(一年)

中学の部

勝山市長賞
勝山中三年 中村記美子
市教育委員会賞
同 二年 藤間達雄
勝山公民館長賞
同 一年 片山丸子
勝山公民館賞
同 三年 藤間達雄
勝山公民館賞
同 三年中村記美子
〔野向〕
堀真一郎(二年)
〔北部〕
山内初子、杉下勲(三年)
下牧保子(一年)
〔勝山〕
反保崇(二年)木下富美代、友安敬子、石畝民男(一年)
〔平泉寺〕
旭征子(一年)
〔村岡〕
内藤千津子(二年)
〔北谷〕
川岸照元(二年)

高校一般の部

勝山市長賞
勝山高 大六輝夫
市教育委員会賞
勝山高 竹根紀子
勝山公民館長賞
勝山高 小林澄子
同 日谷典子
同 木川須美子

特選

小学校の部

〔野向〕
滝本さだ子、西出民子、田中幸雄(五年)長谷川みゆき(四年)くぼまり子(三年)まつむらまもる(一年)
〔北郷〕
島田和代、山下美智子(五年)川村萩え、平井ちえ子、川村ひろ代、石川(三年)なかやのりお、こばやしまさみ、たつひらこうたろう(二年)かさばたゞやす、おゝたけんいち(一年)
〔成器西〕
村岡真澄(六年)石川玲子、梅田幸重(五年)清水紀子、笈田洋子、久保信子、片山静治、大屋嘉鈴子、前田佳代子(四年)木川外代子、前田澄江、森ゆきひと、うめだひろみ、久保初平、のべれい子、竹原敏枝、重矢幸一荒井由泰(三年)ふじまさなお(二年)おりたおさむ、はしもとまり子ふじまじゅん子、まつしまやすはる(一年)
〔成器南〕
高島都貴子、林邦夫、今井澄子、松田勝子、酒井美津枝(六年)小川甚吉平尾真松、近藤琴美、山夏江、久保秋蔵、前川まつの(五年)米村洋子(四年)西田あき子、ぎのみち子、中村なるみ、あらいきよみ(二年)
〔鹿谷〕
旭照子(六年)島田節子(四年)石田香代子、いゝだすみよし(三年)
〔荒土〕
多田千代子(六年)国本愛子(五年)皿沢吉朗、森石和治(四年)よと山かよ子、下牧紀子、なが
栄一、笠川孝平(四年)笠川栄司、笠松平明、かすづかじゅんじ、松川啓子、成田洋子、島田知幸
おかりゆうえ(三年)
〔平泉寺〕
柳町治光、山口一郎(五年江端ふじこ、山内反子四年)さかもとよしお(三年)みなみや(一年)
伊藤美智子(六年)さかいきよみ(四年)

中学校の部

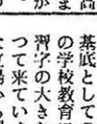
〔野向〕
長谷川三枝子(一年)
〔北部〕
石倉必勝、前川義信(三年)井上捷信、島田繁隆(二年)木下美恵子、津田富士枝(一年)
〔勝山〕
牧野悦子、斉藤要子、松山典子、林るい子、松村清子(三年)森順子、松村耕子、前田紀美子、松浦晃代、藤田桂一、玉木博幸、原田勉、中辻久美子玉木紀三男(二年)沢勝堂、増田美智子、道関都子、坂東久子、久保まち子、梅田敏子、江守孝三石井和子、大森瀧恵子、(一年)
〔平泉寺〕
山口栄美子(三年)小林博子(一年)

高校一般の部

鷲田幸子、竹生千代子、林俊一、中村範子、小林チズ子、一紀、平岡滝子明田淳

書道芸術再認識の時

勝山高校教諭 稲村鑑洞



年々歳々書道熱の高揚はめざましいものがあります。

然も書道のあり方作品の評価も時代と共に進展し今や書は芸術としての場を再認識して単なる模倣手本追従の世界から脱皮しようとしています。又文字という言語の記号性を感覚を通して造型し、訓練を通して瞬間に決定する中に人間表現の価値を見つける書の芸術性を基底とした教育が現在の学校教育に於ける毛筆習字の大きな目標にもなつて来ています。この様な立場から現在習字毛筆が国語科に隷属していますが、完全なる芸術科としての独立、望ましい人間形成への必修教科としての一分野として書道科独立への気運は中央、地方をあげて猛運動と理論的検討に余念なく着々その実をあげつゝあります

去る十日第三回の福井県書道教育研究大会を当地にて開催し成器西小学校に県下多数の習字教育関係者相集り極めて熱心に研究がなされて大きい収獲を得た事はまだ記憶に新しい。これが中心となつて第三回の市公民館主催の書道展はすべて手本なしで語句だけ一定して自由に児童に書かせて日頃の状態そのまゝが如実に具現され創造性を生かす方針で実施されました。

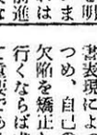
総数千二百余名の小中学生が朝早くから二部交替制で各教室にわかれ真剣に提出された問題と取組みあれこれ製作している姿は実に涙ぐましく何枚か何十枚かの試作の中の一枚の出品作にはその陰に子供乍らの苦労の汗のあとが何われ極めて有意義でした。

審査は極めて公平に全審査員十数名の眼を全部通して是々非々で行われましたが各堂に数の制限があり関係上児童と作品創造性訓練性、精神性の立場等種々甲論乙駁しながらそれらの総合としての判定で多数決にしました。ともあれ当地において児童の意欲と公民館を始め市当局、関係者の一丸としたこの文化向上を意図するこの催しは県下に余り例なく日ならずして勝山書道文化、勝山の発展に大きい役割を持つ事を明かにして益の回を重ねられる様御願いいたします。

所せましと展覧された勝中会場に連日鑑賞者の殺到するのを見ても全く嬉しく感じました。一々一つは、私各作品に対しての批評をと思つて二三のメモもございますが後日にゆづつて今後より強くたくましく、作品を通して反省し訓練を重ね抵抗—自己をみつめて現代に生きた書の世界を打ち立てたいと念願してやみません。

創造力を養う習字教育

勝山中学校教諭 山崎博



現代教育が創造と個性尊重を明示しています。すがこれは人類の進歩と社会の前進のためにも極めて重要なことであります。

しかしながら習字だけが過去のように形を模倣させること、手本をつくりに写生させておくことによつて創造力が高められたり、人格を築く力となるでしょうか。

毛筆は少くとも筆者の個性を表わすのに最も適したものであるとすれば書表現によつて自己をみつめ、自己の生活感情の欠陥を矯正しながら高めて行くならば書教育は極めて重要であることは申すまでもありません。

子供達は自分の能力に相応した思考錯誤によつて、新しいことを次々と発見し創造していきます用具を代えて使用したり用具を作つたり、或いは表現意図に合つた用具用材を用いるが如きは、知能に関係なく鋭感な感覚をもつた子供、旺盛なる学習意慾と純真さがなくてはできない表現活動です。大人達の表現活動によつて精神的に委縮している状態の子供達にはできないことでないでしようか。

それが作品展の場合、ことの外上品に小さくなつて、完全な成人のように整つた作品や、まとまりすぎて弱くなり病的表情をした作品が寵ばれるのは、とりもなおさず大人的子供を急じ中味の充実よりも多形的美をねらつた人形に等しい子供に育てようとすることゝ同然と言わざるを得ません

自分の目にみなれた文字が書いてあるからそれだけが美しいと見るのは偏見であり、個性の異なつた他人つまりこれは子供を自分と同一視することで極めて誤つた考えです。

その子供が何を意図しどんな子供なのかまた如何に生きようとしているのか等々、筆者の生命力にふれてみるべきであつて、技術が高い低いが作品の価値を決定するものではないのです。如何に自己表現に真面目な態度で活動しているかを追体験を通して素直な態度で味わうのでなくてはならないと思います「読むこと、読ませること」と「味わせる味わうこと」と自らそこには根本的に出発が異なるものです。

前者は意志伝達の道具としての役割を果すべき立場をもち、後者は文字形象の上に盛られた視覚という言語教育とは性格を異にした造形的性格をもつことを理解してかゝらなければなりません。かくしてこそ子供達は解放され、創造への情熱を持つことができます。我々鑑賞者は絶えず、力を合わせて築いた、このグラウンドと前庭のこと、私達の心に生涯残ることでしょう。

◎…生徒会の活動も盛んです。生徒会長を中心に、各クラスから選出された委員たちが、持場持場をしつかりと固めて働いています。公安委員、保健整美委員、修理委員……その他のどの委員たちもいずれ劣らない活動ぶりです。

それもみな、千三百の生徒達の力強い協力があればこそだと思います。

◎…スポーツでも、わが勝中の名は県下に聞えています。また特に珠算に秀でています。ことは、これまでに先供達の心を温めそして育てるべきだと思います。

われらが母校 ① 勝山中学校

◎…わが勝山中学校は二十五年八月十五日に全焼いたしました。けれども再建の現在では、県でも一、二位ぐらいと言われるかまぼこ形の体育館を中央に、両側に弦々と六つの校舎を並べております。東側の広々としたグランドは、運動に励んでじようぶな身体を作りなさいと、私達に呼びかけています。理科室や調部の選手たちは、理室の設備のととのつていること、図書館の充実していることも私達の誇りです。

◎…けれども、私たちの誇りとするのは、単に立派なこと、——、またつい先日、町の山口栄美子(三年)小林博子(一年)

◎…さらに私たちが誇りとするものに卒業生の方々の名、先生四十余名の全校が一つになつて励ましあい助けあう、美しい校風、そして、たくさんのよい先輩たち……、ほんとうに私達は幸福です。前庭に、秋になると盛り乱れている菊の花はちようど私達のようです小さい無数の花びらが集まつて、大きな香り高い一つの花を成しているからです

校舎、充実した設備だけではありません。モットーが示し達が何にも誇りとしている美しい校歌こそ、私達の心に生涯残ることでしょう。

◎…堂々とした明かるい、立派な校舎と、生徒千三百名、先生四十余名の全校が一つになつて励ましあい助けあう、美しい校風、そして、たくさんのよい先輩たち……、ほんとうに私達は幸福です。前庭に、秋になると盛り乱れている菊の花はちようど私達のようです小さい無数の花びらが集まつて、大きな香り高い一つの花を成しているからです

毎週月曜日の全校朝礼に先生方も生徒たちも声を合わせて歌う校歌の二番に……流れ岩打つ九頭竜の たゆまぬ力 学びつつ 心正しく身は強く いそしむ我等道遠し

とあります が、私たちはこのことばのように、清らかに正しく強く、みんなが手をつないで、この勝山中学校が、より一そう立派な学校になるように努力していきたいと思うのです。(勝中新聞部三年八組竜川則子記)

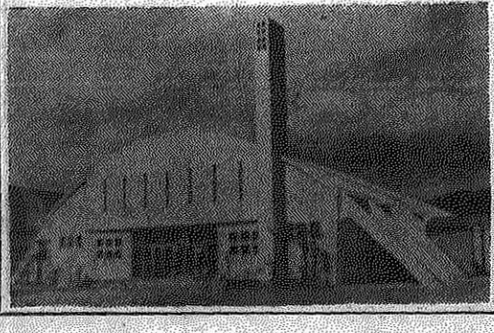
【校風】

敬愛協力をモットー

自慢は県一の体育館!!

写真は パラボラ式建築で県下ナンバーワンの偉容を誇る屋内体育館

(昭和30年4月完成 工費2,300万円)



第3回 農林産物品評会盛大に終る!!

松原(米)藤崎(牛)山中(木炭)三氏に知事賞

晩秋を飾る第三回勝山市農林産物品評会および第二回畜産共進会は去る二十四日の両日勝山中学校で盛大に湧りひろげられました。

両日共絶好の秋日和に恵まれた上にことし最後の連休とあって会場には延約二万人の市民らが参観し昨年以上の盛況ぶりでした。

出品総数ははゞ去年と同数の千百五十点でいづれも農家の方々がなかい間一生けんめいに栽培又は飼育してこられたものだけあつてドレもコレもりつぱなものばかり……

これを大塚県畜産課長らが審査し厳選の結果、特賞二十八点、一等賞、二十六点、二等賞、五十点、三等賞、一二〇点計二百二十四点を入賞と決定、二十四日午前十時から他の表彰と共にその表彰式を挙行いたしました

この後同会場では数々の余興が行われ農家の方々は日焼した顔いつぱいに笑いをたゝえながら、心ゆくまでくつろぎました。

農家のみなさん、ありがとう、そして史上空前の三年連続の豊穣に対して共にお喜び申上たいと存じます。

来年も又みなさんの努力で〝喜びの秋〟にして下さいますようお願いします。

特別入賞

知事賞
米　松原忠剛（村岡）
和牛　藤崎山太郎（遅羽）
木炭　山中岩松（北谷）
県販購連会長賞
まゆ　吉田重繁治（北郷）
同　中村亜兵衛（勝山）
乳牛　大谷敦栄（北郷）
木炭　佐々木惣一（村岡）
人蔘　里いも多田巌（勝山）
県共済連会長賞
馬　上出甚蔵（村岡）
めん羊　田中治郎左衛門（北郷）
大野畜産指導会長賞
まゆ　小林よし（北谷）
桑園　中村盛男（平泉寺）
勝山養蚕組合長賞
まゆ　大平権蔵（野向）
桑園　田中正保（北郷）
大勝養蚕連会長賞
桑園　栗田栴尾（平泉寺）
まゆ　島田高穂（荒土）
県養蚕連会長賞
まゆ　広田実井（荒土）
山林協会長賞
木炭　安岡　広（勝山）
木炭連会長賞
木炭　西沢清一（鹿谷）
県農業会議会長賞
じゃがいも　久保　長（勝山）
柿　石田宇宗（鹿谷）
ごぼう　松原正子（村岡）
県園芸協会長賞
かんらん　中村勝市（勝山）
郡農協連会長賞
南瓜　中村五兵衛（荒土）
県中央会長賞
黒大豆　帰山信勝（勝山）
勝山農協連会長賞
むしろ　泉川継次（荒土）
市長賞
乳牛　山田清（勝山）

一等賞

◆農産物
△米　丹後佐吉（荒土）△黒豆　帰山信勝（勝山）△大豆　立平多喜雄（北郷）△小豆　大林運松（北谷）△大根松山初枝（遅羽）△人参　佐々木惣一（村岡）△ごぼう　松原正子（村岡）△じゃがいも久保長（勝山）△里いも多田巌（勝山）△ねぎ　三屋千代枝（勝山）△白菜　多田巌（勝山）△かんらん　中村勇（荒土）△なんきん　中村勝市（勝山）△結石　田村五兵衛（荒土）△むしろ　泉川継次（荒土）

◆林産物
△苗織　田敷雄（勝山）△杉苗織　田敷雄（勝山）△米斗　藤彰（荒土）△小豆島田仁左衛門（荒土）北川繁生（村岡）△大豆柳町ひさ（平泉寺）△葉豆竹原崎東（荒土）△葉豆森内清作（荒土）△大豆金森武一（村岡）△大根鳥山新左衛門（勝山）△白かぶ鳥山忠右衛門（平泉寺）△にんじん今井京信（村岡）△馬上出甚蔵（村岡）△めんよう田中治郎左衛門（北郷）△じゃがいも伊藤清（遅羽）△山芋永井喜代治（荒土）△里いも大野吉平（勝山）村田与（荒土）三屋龍雄（同）△白菜中村奥市（勝山）内藤とみ子（村岡）△かんらん島田三也（荒土）池田西恵（村岡）△鶏卵堂前信一（鹿谷）△柿岩井正一（村岡）△田中仁一郎（北郷）△みの田中太右ェ門（北谷）△らつきよ堂庭善吉（野向）

◆林産物
△杉苗米林茂（平泉寺）△中初恵（野向）△中村稔（勝山）△遠代治（野向）

◆養蚕
△まゆ上山市造（北谷）△まゆ上田市造（北谷）△中山明（平泉寺）石畝昭二（村岡）島田九也（遅羽）米村藤兵衛（勝山）津田斉太郎（北郷）小林勇（鹿谷）西又庄太郎（同）大竹口喜松（同）愛宕春松（同）

◆養蚕
△まゆ上山市造（北谷）△まゆ上田市造（北谷）永吉市三郎（遅羽）山本与三吉（北谷）

◆養蚕
△乳牛大森藤雄（勝山）△和牛中下駒吉（同）△馬大太郎（北郷）小林勇（鹿谷）

◆畜産
△中村稔（勝山）△めんよう森本才（野向）（三等賞苦労が実つて見事品評会入賞された農家の方々、農

自治功労者

自治功労者、優良納税組合、優良農家、技術改善農家を表彰

地方自治法が施行されてから十年目にあたりますので、これを記念して市では献身的に組合の加入、滞納の二十一氏を表彰しました。地方自治に功労のあつた次の自治体の長または議員等として十五年以上勤続されその功績著しい者

長谷川　四郎松　勝山町
宇野　博　〃
原　藤右衛門　平泉寺町
福田　外吉　〃
田中　茂　村岡町
宮越　静栄　野向町
福田　糺　荒土町
玉木　透　北郷町
小林　広　〃
近藤平右ェ門　〃
前川　侯吉　鹿谷町
宇佐見　頼栄　〃

通算二十五年以上市の職員として勤務され功労のあつた者

上山　繁明　平泉寺町
斉藤　市新三　勝山町
帰山長右ェ門　〃
平井　新寿　北郷町
棟友　庄平　泉寺町

永年市内の学校に勤務され学校教育に或は学校衛生に功労のあつた者

池田四郎　西小学校校長
帰山政子　池ケ原分校
深谷藤市　三室小校医

永年地元消防団長として消防装備などの近代化に努めると共に防犯に積極的に協力しその功績著しい者

優良納税組合

四谷与一　遅羽町

また完納納税組合二十四組合（組合員五八八名）完納でないが納税成績優良組合二十二組合（組合員九五名）と納税組合長として献身的に御協力いただいた市内下元禄の山岸吉太郎氏（三六）を納税功労者として顕彰いたしましたカッコ内は組合員数

完納組合

平泉寺町岡横江（一四）大渡（三一）大矢谷（二四）
村岡町　三谷（一六）
北谷町　北六呂師（二五）河合（二七）杉山（三二）中野俣（二四）小原（六七）松ケ崎（一九）新道（一五）
荒土町
鹿谷町　杉俣（二四）
遅羽町　鳴崎（二二）比島（一四）新道（一八）
北郷町　南坂東島（一五）
勝山町　猪野口（三〇）猪野毛屋（一四）下毛屋（二二）猪野（二五）元禄（二六）沢（二三）勝山酒類販売組合（一八）

準完納組合

村岡町　浄土寺（六七）寺尾（五〇）栃神谷（三九）暮見（二二）
北谷町　中尾（二一）谷（一一六）木根橋（五三）竜谷（七四）竹林（一一）牛ケ谷（三七）薬師神谷（四五）横倉（四九）北宮地（二〇）田名部（七）檜曽谷（一四）岩屋（二〇）
北郷町
荒土町
北郷町
遅羽町　下荒井（三三）大袋（四八）蓬生（三九）
勝山町　片瀬（六九）畔川（二五）松文産業K K（九八）

農業技術の改善又は、経営の合理化若しくはその指導にあたられ功績顕著な篤農家

岸本　豊　平泉寺町
松原　松蔵　勝山町
沢田　力夫　遅羽町
佐々木　惣一　村岡町
佐々木　弥太郎　北谷町
村上　伊作　野向町
木下　喜代　荒土町
上野　彦治　北郷町
森下　孝栄　鹿谷町

技術改善農家

特に農業技術の改善に尽された技術改善家

中村　勝山町
花山　勝栄　遅羽町
木下　博　村岡町
山口　七代　北谷町
森本　喜代次　野向町
矢戸　博　荒土町
稲垣　貞文　北郷町

求人欄

☆縫製店、事務員、一名、五十円、十七才から二十五才まで、住込通勤何れも可
☆鉱泉旅館、女中、二名、五十円、不問、住込
☆機業場、織布見習、二名、三千円、十六才から二十才
☆医院、看護婦見習、二名、三千五百円、十六才から二十三才、住込
☆同、炊事婦、一名、三千五百円、三十五才まで、住込
☆機業場、下搾工、十名、五千円、十六才から二十才まで
☆同、織布工、五名、八千円以上、十六才から三十才まで
☆食堂、給仕、一名、三千円、二十五才まで、住込
☆縫製会社、縫製工、五名、四千五百円、十六才から三十才まで
このほか、くわしいことについては職業安定所（電話三二六）へお問合せ下さい

☆商工課では十二月三十一日現在で　工業調査
中小企業調査
生産ならびに物資流通調査が実施されますから一月四日から七日までの間に市内各事業所を調査ボンノーが起るといゝますが、ボンノーが起るとまつて下さい。
☆引揚者給付金未請求の方はなるべく早目に手続をなお引揚者に該当するや否やについて疑問がありましたら民生課でよくきいて下さい。

告知板

記後輯編

▼こんどの広報で先づお目出たい記事が多いのは喜ばしい。つゞり方に非凡の才能をあらわし二年連続日本一のレコードをつくられた天才の山内君始めなかい間のご苦労ありがとうございました。

▼さて後しばらくで一九五七年もさようならです、嬉しかつたこと辛かつたこと……過ぎし一年を想い出しますとその早さには全く驚きます。童謡に、もういくつねるとお正月……早く来い〳〵お正月と、子供らにはこの正月がとても待ち遠しくてうれしいものゝようです。しかしチョット年を重ねてきますと〝正月や冥土の旅の一里塚〟めでたくも心境はナカナカ複雑

▼私たちは人間である以上人間なみの煩悩をもつています。仏教によりますと何んとこの煩悩ノーが百八つもあるといわれています。百八つの煩悩とは人間の眼耳鼻舌身意の六根が色香声味触法の六塵に接しますと好悪平の不同によつて十八ボンノーが生じ、六塵にも苦楽捨の三受があつて十八ボンノーが起るというのが出て三十六煩悩、これが過去、現在、未来にそれぞれあるというので、めて百八つというわけ

▼これを除夜の鐘により一つ〳〵除いて仏心を起させるのだそうです。百八つの除夜の鐘を打つのにどれ位時間がかゝる……とあるお寺の坊さんに聞きましたらナント二時間十分、こんな長い間れ〳〵煩人のために……と思うと全くあなりつぱな仏心が果して已に宿ることができるだろうかと疑うやら。ともあれこんな気持で除夜の鐘をきゝながら一九五八年を迎えましょう。ゴーン財欲ゴーン……

ではさようなら